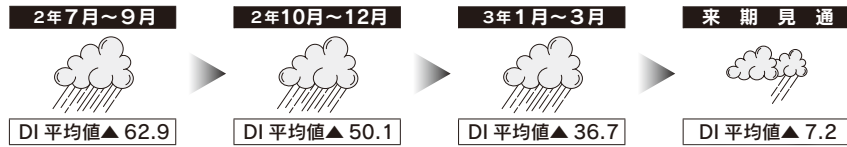


# 県内中小企業(製造業)景況動向

令和3年1月～3月期

依然として業況低迷が見られるものの、徐々に回復の見通しへ

本会調査結果概要



※DI 平均値=(売上高DI+収益性DI)/2

DI 平均値(同期比)については▲36.7となり、前回調査(2年10-12月期)の▲50.1から13.4ポイント上昇している。来期見通しにおいては29.5ポイント上昇して▲7.2となっている。

## <概況>

回収率：53.6% (268社)

平均従業員数：57.6人

売上高DI (同期比)

前期	今期	「増加」
▲48.3	▲35.6	+12.7P

収益性DI (同期比)

前期	今期	「好転」
▲51.8	▲37.7	+14.1P

業況DI (同期比)

前期	今期	「好転」
▲44.9	▲33.0	+11.9P

原材料価格DI (前期比)

前期	今期	「上昇」
17.6	32.9	+15.3P

販売価格DI (前期比)

前期	今期	「上昇」
▲6.0	▲3.4	+2.6P

資金繰りDI (前期比)

前期	今期	「好転」
▲18.9	▲20.5	▲1.6P

金融機関の態度DI (前期比)

前期	今期	「硬化」
▲1.9	▲3.4	▲1.5P

設備操業率DI (前期比)

前期	今期	「下降」
▲7.8	▲23.8	▲16.0P

設備投資実施率 (前期比)

前期	今期	「減少」
23.0%	27.6%	+4.6P

## 食料品

7-9	10-12	1-3	来期見通し
▲54.2	▲43.4	▲52.9	8.1

同期比の売上高DIは▲52.3、収益性DIは▲53.5で、両方を合わせたDI平均値は▲52.9となり「雨」模様が続いている。来期見通しは61.0ポイントの大幅上昇で8.1となり「曇」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲72.7、収益性DIは▲65.8となった。

また、雇用人員判断DIは▲15.8、設備操業率DIは▲50.0、設備投資実施率は27.5%、来期の設備投資計画率は20.0%となった。

## 繊維・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通し
▲75.0	▲56.5	▲48.5	▲22.4

同期比の売上高DIは▲51.5、収益性DIは▲45.4で、両方を合わせたDI平均値は▲48.5となり「雨」模様が続いている。来期見通しは26.1ポイントの大幅上昇で▲22.4となり「小雨」模様に転じる見通しになっている。





なお、前期比の売上高DIは▲44.1、収益性DIは▲45.9となった。

また、雇用人員判断DIは0.0、設備操業率DIは▲33.3、設備投資実施率は6.5%、来期の設備投資計画率は13.3%となった。





## 業種別景況動向

※雇用人員判断DI = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





### 木材・木製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲46.3	▲47.0	▲48.7	▲42.1
<p>同期比の売上高D Iは▲47.4、収益性D Iは▲50.0で、両方を合わせたD I平均値は▲48.7となり「雨」模様が続いている。来期見通しは6.6ポイント上昇して▲42.1となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲52.7、収益性D Iは▲63.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲10.5、設備操業率D Iは▲31.5、設備投資実施率は15.8%、来期の設備投資計画率は12.5%となった。</p>			





### 紙・加工品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲88.9	▲75.1	▲46.7	▲20.0
<p>同期比の売上高D Iは▲53.3、収益性D Iは▲40.0で、両方を合わせたD I平均値は▲46.7となり「雨」模様が続いている。来期見通しは26.7ポイントの大幅上昇で▲20.0となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲71.4、収益性D Iは▲60.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲20.0、設備操業率D Iは▲60.0、設備投資実施率は6.7%、来期の設備投資計画率は0.0%となった。</p>			





### 窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲22.7	▲14.6	▲14.8	▲32.2
<p>同期比の売上高D Iは▲11.4、収益性D Iは▲18.2で、両方を合わせたD I平均値は▲14.8となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは17.4ポイント下降して▲32.2となり「雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲2.3、収益性D Iは7.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは20.5、設備操業率D Iは0.0、設備投資実施率は39.5%、来期の設備投資計画率は36.1%となった。</p>			





### 金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲75.0	▲47.3	▲10.7	25.8
<p>同期比の売上高D Iは▲6.1、収益性D Iは▲15.2で、両方を合わせたD I平均値は▲10.7となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは36.5ポイントの大幅上昇で25.8となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲3.9となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは11.6、設備投資実施率は28.1%、来期の設備投資計画率は37.5%となった。</p>			

### 機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲84.2	▲79.9	▲45.4	▲1.6
<p>同期比の売上高D Iは▲38.5、収益性D Iは▲52.3で、両方を合わせたD I平均値は▲45.4となり「雨」模様が続いている。来期見通しは43.8ポイントの大幅上昇で▲1.6となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲18.4、収益性D Iは▲21.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは▲21.4、設備投資実施率は34.9%、来期の設備投資計画率は32.7%となった。</p>			

### プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲75.0	▲38.5	▲32.2	17.9
<p>同期比の売上高D Iは▲42.9、収益性D Iは▲21.5で、両方を合わせたD I平均値は▲32.2となり「雨」模様が続いている。来期見通しは50.1ポイントの大幅上昇で17.9となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲42.9、収益性D Iは▲21.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲14.3、設備操業率D Iは▲28.6、設備投資実施率は42.9%、来期の設備投資計画率は66.7%となった。</p>			